

# クロイツェル・ソナタ

## Daive Alogna (vi) & Giuseppe Gullotta (Pf) DUO RECITAL

ダヴィデ・アローニヤ (ヴァイオリン) & ジュゼッペ・グロッタ (ピアノ) デュオリサイタル



### ▶ Program ◀

ベルゴレージ：シチリアーナ

ロッシーニ：「パガニーニ」

ベートーヴェン：ピアノとヴァイオリンのためのソナタイ長調 Op. 47「クロイツェル」

エルガー：愛の挨拶

サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ Op. 26

ピアソラ：アディオス・ノニーノ

※演奏曲目は変更になる事があります。

2024. 11/22 Fri 19:00 Start (18:30 Open)



## ミズキーホール

横浜市港北区民文化センター

会場

横浜市港北区民文化センター ミズキーホール [全席指定]

料金

8/15(木)より  
販売開始

前売券 3,000円【チケットぴあ Pコード：275-668】

【ミズキーホール窓口】

当日券 3,500円【ミズキーホール窓口】

チケットぴあはこちら ▶



【主催・お問い合わせ】 横浜市港北区民文化センター ミズキーホール

〒223-0052 神奈川県横浜市港北区綱島東一丁目9番10号 新綱島スクエア4・5階 TEL. 045-533-2360 FAX. 045-533-2350 [お問い合わせ時間] 9:00~22:00 (第3火曜日休館日)

【協力】 一般社団法人アーツブレッド 【監修】 三谷 温

.....

イタリアで最も活躍するヴァイオリニスト **ダヴィデ・アローニャ**は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックの最中にも「Progetto Rode」（イタリア国立音楽委員会など支援を受けている団体）の創始者として、24人のイタリアの有名なヴァイオリニストを集め、24 Rode's Capricesを収録・配信、世界中のヴァイオリンを学ぶ学生のトレーニングの支援をするなど、精力的な活動を展開。コロナ収束後の待望の来日公演となる今回のリサイタルでは、アローニャの母国イタリアの作曲家の美しい旋律にはじまり、メインは、ロシアの文豪 トルストイの小説の題名にもなっている有名なベートーヴェンの「クロイツェルソナタ」、そして、エルガー、サン=サーンス、ピアソラ…、誰でも一度は耳にしたことのある魅力溢れる作品で構成されています。首都圏では、ミズキーホールでしか聴けない珠玉のプログラムです。イタリアの実力派ピアニスト **ジュゼッペ・グロッタ**との共演も聴きどころです。

.....

#### ヴァイオリン：**ダヴィデ・アローニャ** (Davide Alogna / Violin)

現在イタリアで最も注目されているヴァイオリニスト **ダヴィデ・アローニャ**は、ヴェルディ音楽院でヴァイオリンとピアノの2つの学位を、パリ音楽院ではソリストヴァイオリンと室内楽の修士号を「全員一致の第1位」で取得、シエナのキジアーナ音楽院ではジュリアーノ・カルミニョーラに作曲を師事、特別賞を得るなど多彩な才能の持ち主です。ニューヨークのカーネギーホール、ミラノのスカラ座、プラハのスメタナホール、上海大劇場をはじめ世界中の主要なコンサートホールにおける演奏会に出演、ロンドン交響楽団 (LSO)、スカラ座室内管弦楽団、ミラノ交響楽団、トスカニーニ・フィルハーモニー管弦楽団、ニューヨーク室内管弦楽団、ミュンヘン・カンマーフィルハーモニー管弦楽団など、世界有数のオーケストラと、また、ナターリア・グートマン、エリソ・ヴィルサラゼ、ブルーノ・カニーノ、エンリコ・パーチェほか著名なソリストや指揮者と共演しました。また、ワーナー・クラシックス、ナクソスなど様々な主要レーベルからCD等が発売されています。20世紀イタリアのレパートリーの研究、普及にも積極的に取り組み、テデスコのヴァイオリン作品の世界初演を録音、「ムジカ」や「BBCマガジン」など、多くの国際的な音楽雑誌から5つ星を獲得。最近では、ロンドン交響楽団 (LSO) と新作のヴァイオリン協奏曲を収録しました。使用楽器は、フロリアン・レオンハルトから貸与されたストラディヴァリウスとアンセルモ・ゴッティ。現在、G. ヴェルディ音楽院の教授を務めています。



#### ピアニスト：**ジュゼッペ・グロッタ** (Giuseppe Gullotta / Piano)

イタリアの実力派ピアニスト **ジュゼッペ・グロッタ**は、サンタ・チェチーリア音楽院、ミラノ音楽院を卒業後、イタリア国内のみならず、アメリカ、カザフスタン、ポーランド、ウクライナ、セルビアなど世界中で活躍。ベルリンRias交響楽団、ジュゼッペ・ヴェルディ管弦楽団、フィラルモニカ・ジョルジュ・エネスク、ポルタヴァ交響楽団、オルテニア国立フィルハーモニー管弦楽団ほか多数のオーケストラと共演。2005年のメンデルスゾーンカップ(コンクール)で優勝、ヴィオッティ国際コンクール他様々なコンクールで入賞しています。グロッタはナクソス・イン・ムジカのコンサートシーズンの芸術監督、およびイタリアのレッジョ・ディ・カラブリア州立音楽院のピアノ科教授を務めています。

